

平成 16 年 3 月 15 日

第 5 回技術キャラバン第 5 部講習会参加者募集のお知らせ

社団法人 物理探査学会

物理探査学会では、海洋科学技術センター地球深部探査センター及び深海研究部との共催で講習会「探査及び掘削の技術とオペレーション」を開催しています（後援：日本地球掘削科学コンソーシアム）。この講習会は深海掘削技術関係者、科学掘削に興味を持つ研究者を対象に、一般に馴染みの薄い、掘削オペレーションから検層、HSE（Health Safety Environment）を網羅する内容の講習会で、平成 15 年 9 月 27 日を初回として 1 ヶ月に 1 度の割合で開催してまいりましたが、今回は最終（第 5 部）となります。ご興味をお持ちの方は、積極的にご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時

平成 16 年 3 月 27 日（土）11 時～17 時

2. 場所

海洋科学技術センター 東京連絡所

住所：東京都港区西新橋 1-2-9 日比谷セントラルビル 10 階

地図：<http://www.jamstec.go.jp/jamstec-j/access/tokyo/index.html>

3. 講習内容 第 5 部「モニタリング及び労働衛生安全管理入門」

石油業界におけるモニタリング技術	未定
深海掘削におけるモニタリング技術	篠原 雅尚（東大地震研）
陸上科学掘削におけるモニタリング	未定
地熱井における孔井インテリジェント化	浅沼 宏（東北大学）
今後の技術動向	未定
石油掘削リグにおける労働衛生安全管理	未定
科学掘削船における衛生安全管理	藤下 昌昭（CDEX）
「ちきゅう」の挑戦（仮題）	平 朝彦（CDEX）
会長講演：大陸棚確定の為の物理探査	芦田 譲 会長
総合討論	
※ 講演者は一部交渉中です。	

4. 講習会参加費

無料（実費にて講習会後の懇親会を予定しております）

※なお、参加費につきましては、内容や人数により変更がある場合がございますのでご承知置さください。

2. 参加申込方法

3 月 25 日（木）までに E-mail にて下記担当者宛てお申込下さい。

福原 政文：fukuhara@fuchinobe.oilfield.slb.com

以上

<補足資料>

技術キャラバン～実施内容とスケジュール（予定）

第1部（平成15年9月27日、参加者約55名）「探査地震学入門」

開会講演 地下を視る最先端技術（物理探査学会会長 芦田譲）

海洋科学技術センターにおける地震探査オペレーション（日本海洋事業株式会社 青木美澄）

地震探査技術と掘削におけるその重要性（石油資源開発株式会社 佐藤岳彦）

孔井地震探査技術とその役割（シュルンベルジェ株式会社 鎌田正博）

地震探査を用いた構造地質学的解釈の重要性（海洋科学技術センター地球深部探査センター 倉本真一）

第2部（平成15年11月1日、参加者66名）「掘削及び孔井安定性・地殻応力場入門」

開会挨拶（物理探査学会理事 朝倉繁明）

陸上科学掘削技術における多様化するニーズへの対応（住鉱コンサルタント株式会社試験部 西岡章典）

海洋掘削技術（日本海洋掘削株式会社メタンハイドレート開発事業部 古谷昭人）

「ちきゅう」での科学掘削技術（海洋科学技術センター地球深部探査センター 友本 潤）

掘削孔安定性とセメンチング（海洋科学技術センター地球深部探査センター 小菅儀紀）

セメンティング評価（シュルンベルジェ株式会社 西 将利）

ワイヤーラインを用いた掘削支援（シュルンベルジェ株式会社 朝倉繁明）

地域応力場の影響とその測定方法（石油資源開発株式会社 手塚和彦）

第3部（平成15年12月6日、参加者55名）

「ワイヤーライン検層・掘削時測定及び掘削時検層・検層QC入門」

石油・天然ガス開発に於ける検層の役割と測定環境（シュルンベルジェ 朝倉 繁明）

LWDの紹介（シュルンベルジェ Hector Rocha）

ODPでの検層の利用と成果（海洋科学技術センター Moe Kyaw Thu）

検層による浸透率評価（日本オイルエンジニアリング 栗原 正典、佐藤 明彦）

検層に対する研究者の要求（産業総合技術研究所 木口 努、

海洋科学技術センター 廣野哲朗、阿部なつ江）

検層を用いたメタンハイドレート層の評価（石油資源開発 高山 徳次郎）

ワイヤーラインによるサンプリング（コア・流体採取）（シュルンベルジェ 西 将利）

検層による孔隙（率）評価（シュルンベルジェ 西 将利）

検層データの岩石力学への応用（シュルンベルジェ 山本 裕祥）

検層QC（石油資源開発 瀬能 修）

第4部（平成15年2月7日、参加者61名）「コア取得とマッドロギング入門」

深海掘削計画におけるコア取得（JAMSTEC/CDEX 黒木一志）

石油開発におけるカッティングスおよびコア分析法（石油資源開発株式会社 大久保進）

マッドロギング（JAMSTEC/CDEX 村山達矢）

コアを用いる微生物学（JAMSTEC/DEEPSTAR 稲垣史生）

コアを用いる古地磁気学・古海洋学（JAMSTEC/DSR 金松敏也）

コアを用いる非破壊計測と岩石物性実験（JAMSTEC/DSR 廣野哲朗）

FMI, GST, NGS 検層（シュルンベルジェ株式会社 西 将利）

FMI 解析（石油資源開発株式会社 辻 隆司）